



ATmini CHARGE

取扱説明書



このたびは「ATmini CHARGE」をお買い求めいただき、
ありがとうございます。

いつでもお読みいただけるよう、本器と取扱説明書を
一緒に大切に保管してください。

使用する前に必ず本取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。

目次

安全上のご注意	2
使用上のご注意	3
使用場所や状況について / 準備について	4
電源・配線について / 充電池について	6
使用中のご注意	8
使用後のご注意	9
保守・点検のご注意	
保管とお手入れについて	10
故障時および取扱いに際しての注意事項 / その他	11
機器の構成と仕様	12
各部の名称	13
使用前の準備	
充電する	14
パッドを装着する	15
R電極コードをまとめる	18
本体を手首や足首に固定する	19
操作方法	20
使い終わった後は	24
その他の機能	
キーロック機能 / オートパワーオフ機能	26
エラーについて	
パッド検出・断線エラー (チェック機能) /	
バッテリー高温エラー	27
パッドの貼り付け位置例	28
Q&A・故障かな?と思ったら	29

安全上のご注意

ご使用前に必ずご確認ください

- 取扱説明書は本器を安全にお使いいただくために必要です。本器を人に貸したり、差し上げる時には点検を受けた上で、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」と P.3～P.11 の注意事項をよく読み、正しくお使いください。
- あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記のような絵表示をしています。危害や損害の程度を表していますので、内容を理解してから本文をお読みください。



危険

取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示します。



警告

取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

取扱いを誤ると、人が傷害を負う可能性または物的損害が想定される内容を示します。

表示例



は、本器の取扱いにおいて、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するための絵表示です。

※表示例は「感電注意」です。



は、本器の取扱いにおいて、その行為を禁止する絵表示です。

※表示例は「分解禁止」です。



は、本器の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する絵表示です。

※表示例は「プラグをコンセントから抜く」です。

使用上のご注意

ご使用前に必ずご確認ください



危険

下記のような医用電気機器との併用は、機器に誤作動をまねく恐れがありますので使用しないでください。

- ペースメーカー等の体内植込型医用電気機器
- 人工心肺等の生命維持用医用電気機器
- 心電計等の装着型医用電気機器



警告

次のような人および部位は必ず医師とご相談の上、使用してください。

- ^{せきつゐ}脊椎の骨折、ねんざ、肉離れなど、急性（疼痛性）疾患の人
- 悪性腫瘍のある人 ●心臓に障害のある人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 重度な血行障害のある部位 ●血友病などの出血性素因の高い人
- 静脈怒張の皮膚表面 ●萎縮性拘縮を起こしている皮膚表面
- 病名などがはっきりしない人 ●安静を必要とする人
- 血管障害の恐れのある血圧異常の人
- 妊産婦（産前産後を含む） ●熱の高い人（38℃以上）
- アトピー性皮膚炎の人
- 日焼けなどで皮膚に炎症を起こしている部位
- 皮膚が化膿し、炎症を起こしている部位
- アレルギー体質で、特に皮膚が敏感な人
- かゆみやほてりのあるシミや病的なシミのある人
- 適用部位の皮膚に損傷・炎症、その他の異常のある人
- 適用部位に知覚障害のある人 ●6才未満の乳幼児
- その他、医師の治療を受けている人や体に異常を感じている人、また医師が不適當と認めた人

使用上のご注意

使用場所や状況について

 **危険** 浴室などの湿度の高い所では使用しないでください。

 **警告** 感電、火傷や発火などの事故や物的損害、または故障の原因となります。

-  1) 台所、車の中、火気の近く、直射日光の当たる場所など、温度の高い場所やほこりの多い場所で使用したり、保管しないでください。本器の寿命を縮めたり、暑さによる変形など故障の原因となります。
-  2) 本体を寒い場所から温かい場所に移動した直後に使用しないでください。本体内部で結露現象が生じる恐れがあります。この状態で使用すると表示部の誤動作や故障の原因となります。使用する時は移動後2時間以上経過してから電源を入れてください。
-  3) トイレでの使用は、落下や水没などの恐れが生じ、事故や故障の原因となりますので、絶対しないでください。
-  4) 保護者、医師または専門家の監督下以外では、子供に使用させないでください。また、子供が機器本体および付属品で遊んだり、上に乗ったりしないようにしてください。

準備について **危険**

-  1) 他の機器との併用は、危険ですので行わないでください。本器および R 電極コードを身につけている場合、超短波・高周波など、他の治療器は絶対に使用しないでください。
-  2) 濡れた手での操作は、感電する可能性があり非常に危険です。絶対におやめください。
-  3) 乳幼児には操作させないでください。



警告

使用を開始するにあたり、禁忌事項および以下のことに注意してください。



1) 次の人は介護者の監視のもとでご使用ください。

- マヒなどで身体の自由が利かない人 ● 寝たきりの人
- 12才以下の子供 ● 認知症の人や意思表示ができない人
- 適用部位に浮腫がある人 ● 適用部位に阻血組織がある人
- 自分で操作できない人 ● 皮膚知覚が低下している人や部位



2) 口中・陰部などには、使用しないでください。けがなどの原因となります。



3) 頸動脈（咽喉部）、頭部（脳、目、耳など）、胸部付近、特に心臓の前後に挟んで使用しないでください。



4) 正常な判断ができない状態（お酒を飲んだ人、睡眠薬を飲んだ人）で使用しないでください。



5) 本来の目的以外には、絶対使用しないでください。故障や事故の原因となります。また、ペットへは使用しないでください。



6) パッドは金属製の物（ネックレス、ベルト、時計など）と重なったり、触れたりしないように貼ってください。また、パッドが互いに重ならないように貼ってください。



7) R電極コードには金属を近づけたり、他の電気のコードと交わったりしないようにしてください。感電、発火の原因となったり他の電気製品に異常を起こすなどの恐れがあります。



8) 車の運転中は危険ですので絶対に使用しないでください。



9) コードの損傷、断線がないか使用前に確認してください。万が一、不具合が確認された場合は使用しないでください。



愛惜点検

10) 使用前にスイッチなどを操作し、本体と付属品が正常かつ安全に作動するか確認してください。



11) 定められた手順で操作してください。操作を誤ると事故や故障の原因となります。



12) 全てのR電極コードは容易に離脱しないように正しく確実に接続してください。発火やショートなどの原因となります。

使用上のご注意

-  13) 高周波を利用した家電製品（テレビ、電子レンジ、ラジカセなど）を使用している場合は、3メートル以上離れてご使用ください。近くで使用すると誤作動の原因となることがあります。
-  14) 体調の優れないときは使用を控えてください。
-  15) 接触性皮膚炎など、皮膚に既往歴のある人は、使用時に肌に異常がないか注意してご使用ください。
-  16) 火気、熱湯、高温状態にある器具を扱う炊事中は危険ですので使用しないでください。
-  17) しばらく使用しなかった本器を再使用するときは、使用前に必ず本器が正常かつ安全に作動することを確認してください。

電源・配線について

 **警告** 発火、感電、火傷などの事故や物的損害、故障の原因となります。

-  1) 充電コードなどのコード類やUSB充電器のプラグにゴミやほこりなどを付着させたまま使用しないでください。発火・ショートの原因となります。
-  2) 充電コードは本体・電源供給元へ確実に差し込んでください。また、充電コードが破損したり、差し込みがゆるい場合は使用しないでください。差し込みが不完全な場合、感電、ショート、発火の原因となります。
-  3) 充電コードの金属部分を手で触らないでください。汚れによる接触不良により事故や故障の原因となります。
-  4) 充電コードを電源供給元に接続する際は、向きを確認して真っ直ぐ差し込んでください。通常、上下逆さまに挿入できない構造になっていますが、無理に逆さまに入れようとするとプラグ内部が変形し、端子間がショートして発熱や発火の恐れがあります。

充電電池について

- 1) 本製品の充電電池は交換できません。
- 2) 本器にはリチウムイオン充電電池が内蔵されています。航空機への持ち込みは事前に各航空会社へご確認ください。

3) 充電について

- 充電電池は消耗品です。長時間充電してもすぐ充電電池の容量がなくなるときは、新しい製品をお買い求めください。本体の使用状況(頻度や時間など)により異なりますが、およそ約300回の充放電が寿命の目安です。
- 充電電池の寿命を保つため、充電電池の残量表示が1つになってから充電することをおすすめします。
- 充電電池は使わないで放置していても自己放電します。そのため、新しい充電電池でもはじめから容量が少なくなっていたり、まったくないことがあります。これは充電電池の不良ではありません。
- 充電のしすぎによって故障することはありません。



- 充電は周囲温度0℃～40℃以内で行ってください。



- 湿気やほこり、水滴、振動の多いところでは充電しないでください。



- 充電をする際は、本器が濡れていないか確認してください。また、本器が濡れている状態で充電をしないでください。



- 本器が濡れている場合は、十分に拭き取ってから充電をしてください。



- 充電をする際は、USB端子(Type-C)内部に水滴や異物が入っていないか確認してください。水滴や異物が入ったまま充電すると、火災、やけど、けが、感電などの原因になります。



- 充電中に本器を布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災などの原因になります。

4) USB端子について



- USB端子(Type-C)に水などの液体を入れないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因になります。



- USB端子(Type-C)に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、中に入れたりしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因になります。



USB端子(Type-C)

使用上のご注意

5) 充電コードの取扱いについて



- プラグ部分が曲がってしまった充電コードは使用しないでください。手などで戻しても、プラグ内部が変形してしまい、使用を続けると端子間がショートして発熱や発火などの原因になります。

使用中のご注意



- 1) パッドは正しく装着してください。



- 2) 機器に故障が発見された場合は、使用を直ちに中止し、電源を切ってください。



- 3) 本器を使用した際に、身体に異常を感じたり、発疹・発赤・かゆみなどが現れた時は、直ちに使用を中止し、医師に相談してください。症状が悪くなることがあります。



- 4) パッドを貼った部分が赤くなったり、かゆみを引き起こした場合は、使用を中止して、医師に相談してください。



- 5) はじめてお使いになる場合は、パッドを貼った部分の様子を見ながら使用してください。また、はじめて長時間使用する場合は、あらかじめ短い時間で使用し、皮膚に異常が無いことを確認してください。



- 6) マイクロカレント（微弱電流）はほとんど体感はありませんが、使用中にパッドを外すときは出力を止めて行ってください。



- 7) 出力口に金属製の棒やハサミ、ピンなどを差し込まないでください。感電・発火の原因となります。



- 8) 本体を水につけたり、濡らしたりしないでください。内部に水が入ると発火・ショートなどの事故や故障の原因となります。（本器を使用したままトイレに入らないでください）



- 9) 本製品は防水構造ではありません。水がかかるような場所や湿気の多い場所、汗がかかるような場所（汗を吸った衣類のポケットなどを含む）では使用しないでください。故障の原因となります。



- 10) お子様や認知症の方が、パッドなどの付属品を口に入れたり、他の用途に使わないよう十分に注意してください。事故や故障の原因となります。

- ❗ 1) 目的にあった時間・量を超えないように注意してください。また、使用する身体の部位、回数などは年齢や体調などにより個人差があります。取扱説明書をよく読み、不明な点はお求めの販売店または発売元に相談してください。
- ❗ 12) 本器をポケットやカバンなどに入れる際には、誤作動にご注意ください。キーロック機能をお使いいただくと、誤作動を防止できます。(➡P.26「キーロック機能」)

使用後のご注意 ⚠ 警告

- ❗ 1) 使用後は、電源を切り R電極コードを出力口から抜いてください。R電極コード類の取外しに際しては、必ずプラグ部を持って引き抜いてください。
- ❗ 2) 本体、付属品などは、次回の使用に支障のないように清潔にし、湿気の少ない所に整理、保管してください。
- 🚫 3) R電極コードやパッドは、無理に折り曲げたり、丸めたりしないでください。
- ❗ 4) 使用後、ウェットティッシュなどで、パッド装着部の皮膚を清拭してください。
- ❗ 5) 使用後、体調に異常が感じられた場合は、しばらく使用を控えてください。
- 🚫 6) R電極コード類を本体に巻き付けた状態で放置しないでください。R電極コードの接触不良や故障の原因となります。
- ❗ 7) 機器を衛生的に保つための清掃、予防点検および保守に關しては、「保管とお手入れについて」(P.10)を参照してください。



保守・点検のご注意

保管とお手入れについて

-  1) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管してください。劣化を早め、故障・事故の原因となります。
-  2) 長期間で使用にならないときは、必ず充電コードを本体および電源供給元から抜いてください。
-  3) お手入れは、電源を OFF にしてから行ってください。
-  4) 濡れた手でプラグの抜き差しをしないでください。感電などの事故の原因となります。
-  5) 本体の清掃は、変色の原因となるのでシンナー、ガソリン、灯油などの揮発油や磨き粉、熱湯、薬品類で拭かないでください。水かぬるま湯または中性洗剤を含ませて、固く絞った布で拭いてください。
-  6) お子様の手が届かない所に保管してください。落としてけがや破損の原因となります。
-  7) 本体は絶対に開けないでください。故障の原因になります。
-  8) 充電コードや R 電極コードは消耗品です。使用状態により異なりますが、安全にお使いいただくために遅くとも3年以内には交換してください。長年使用すると、コードの断線などで火傷・火災などの事故の原因となることもあります。
-  9) 事前のチェックや点検などでコード類に亀裂などの不具合が生じている時は、危険ですので、すぐ使用を中止してください。お求めの販売店または発売元までご連絡の上、新しいものをお求めください。
-  10) コード類を傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟みこんだり、加工したりするとコード類が破損し、火災・感電・事故の原因となります。
-  11) 他の機器の部品や付属品などを流用しないでください。規格や仕様が異なるため、事故や故障の原因となります。
-  12) パッドの使用期限はパッドの袋の表面下段に記載しています。使用期限内に使い切り、使用期限を過ぎたものは使用しないでください。

例： 20XX-△△ ➔ 使用期限は 20XX 年の△△月



13) パッドは消耗品です。粘着力が低下しましたら交換してください。



要検点検

14) 本体および付属品は、使用に際し正しく作動することを日常的に点検してください。



要検点検

15) 定期的（1年を目安）に、コード類に亀裂などの不具合が生じていないか、プラグ部にゴミやほこりなどがたまっていないかなどを点検してください。点検についてのご不明点は、販売店または発売元へお問い合わせください。



要検点検

16) しばらくご使用にならなかった場合は、使用前に本器と付属品が正常かつ安全に作動することを確認してください。点検についてのご不明点は、販売店または発売元へお問い合わせください。

故障時および取扱いに際しての注意事項



1) 本体や付属品を勝手に修理したり、改造しないでください。故障かなと思ったら使用を中止し、お求めの販売店または発売元へお問い合わせください。



2) 本体を高い所から落としたり、強い衝撃を与えないでください。誤って落とした場合は必ず点検を受けてください。その時に異常がなくても内部の損傷が進み、後に事故や故障の原因になることがあります。

その他



警告

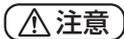


本体および付属品を廃棄する場合は、環境への影響を少なくするため、地域で定められている規則に従って処分してください。



Li-Ion00

本器には、リサイクル可能なリチウムイオン充電電池が内蔵されております。



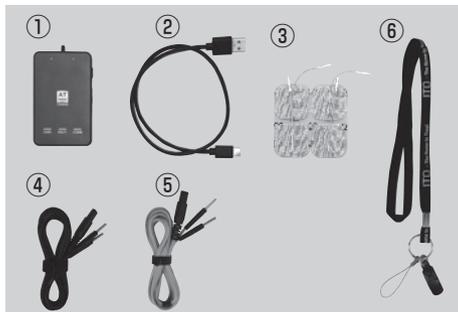
注意



3年以上使用した付属品（R電極コードや充電コード）による事故については、当社は責任を負いかねる場合もありますので、予めご理解をお願いします。

機器の構成と仕様

本体・標準付属品



- ① 本体……………1台
- ② 充電コード〈USB Type-C〉……………1本
- ③ イトーオリジナルパッド
プレミアム〈M・4枚〉……………1袋
- ④ R電極コード〈1.3m・黒〉……………1本
(コードバンド付き)
- ⑤ R電極コード〈1.3m・灰〉……………1本
(コードバンド付き)
- ⑥ ストラップ……………1本

別売オプション品



- ⑦ イトーオリジナルパッド
プレミアム〈L・4枚〉……………1袋
- ⑧ CHARGEケース……………1個
- ⑨ CHARGEバンド……………1本
- ⑩ ヒーリングカレント導子……………1個

ヒーリングカレント導子について

本器と組み合わせると、マイクロカレントによるケアとアイシングを同時に行うことができます。

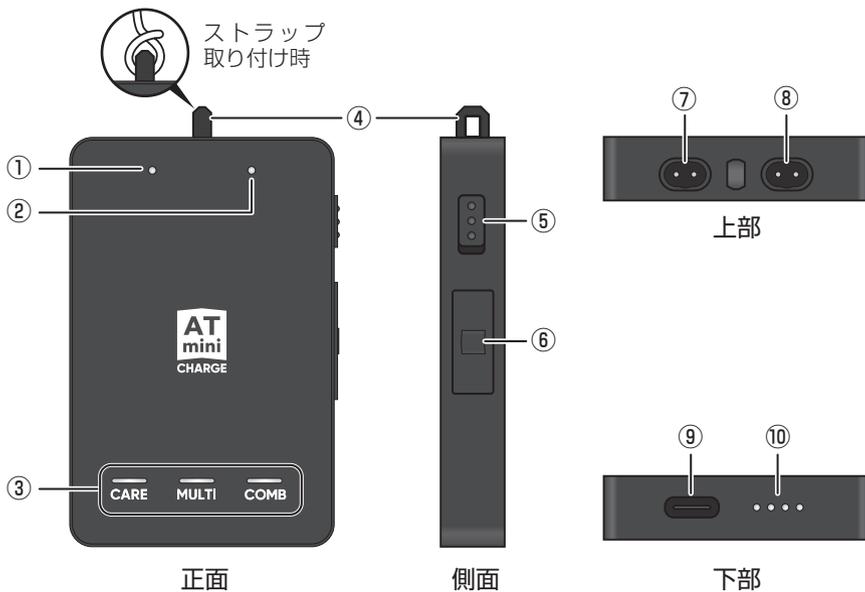
※本書では「イトーオリジナルパッド プレミアム」を「パッド」と呼びます。

※指定以外の付属品は使用しないでください。

本体仕様

定格電源	DC3.7V/500mAh (リチウムイオン充電電池) DC5V (充電時)
定格消費電流	270mA/DC5V (充電時)
出力電流	実効値 最大190 μ A \pm 20%
出力電圧	250mV \pm 20% (ピーク電圧値、1k Ω 負荷)
出力周波数	0.2Hz~400Hz (duty50%、プログラムごとに固定)
タイマー	3時間/12時間 (プログラムごとに固定)
本体寸法	(幅) 45mm \times (奥行き) 13mm \times (高さ) 70.8mm
重量	約45g

各部の名称



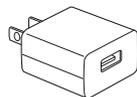
- | | | |
|------------------|-------------|------------------|
| ① チャンネルLED (CH1) | ⑤ キーロックスイッチ | ⑨ USB端子 (Type-C) |
| ② チャンネルLED (CH2) | ⑥ モードスイッチ | ⑩ 充電LED |
| ③ モードLED | ⑦ CH1出力口 | |
| ④ ストラップホール | ⑧ CH2出力口 | |

※この取扱説明書のイラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

使用前の準備

充電する

USB充電器は付属していません。別途、USB Type-A端子を接続できるUSB充電器をご用意ください。

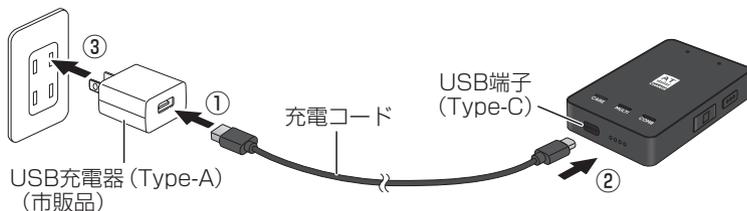


USB充電器
(Type-A)の例

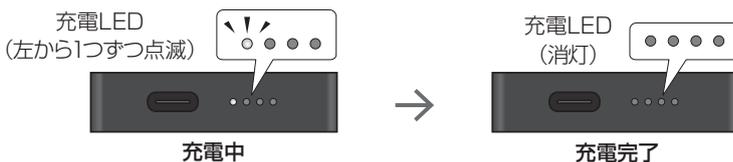
はじめてお使いになる時は、充電してからお使いください。

1 充電コードを、本体のUSB端子 (Type-C) と市販のUSB充電器 (Type-A) に接続します。

- 充電コードは、まずUSB充電器 (Type-A) に接続してから、本体のUSB端子 (Type-C) に接続してください。



- 充電が始まると、充電LEDが左から1つずつ点滅します。充電が完了すると、充電LEDが消灯します。



- 充電中は使用できません。出力中に充電すると出力を停止します。
- 充電時間は、最大で約3時間です。
- 本器の充電池は、取り出したり交換したりできません。

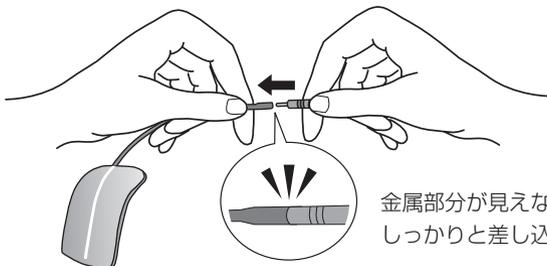
2 充電が完了したら、本体とUSB充電器 (Type-A) から充電コードを抜きます。

パッドを装着する

お使いになる前に、パッドが肌に合うかテストをしましょう。

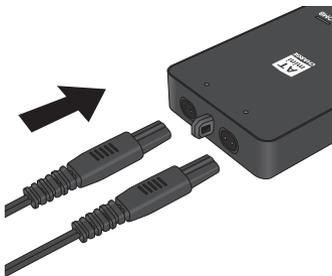
- ① おなか・腕・太ももの内側など皮膚のやわらかい部分へパッドを貼ります。(パッドにR電極コードを接続しないでください)
- ② 20分後、パッドを剥がします。パッドを貼っていた部分が赤くなったり、かゆみを引き起こした場合は、使用を中止してお買い求めの販売店または発売元へお問い合わせください。
- ③ 皮膚に異常がないことをご確認の上、ご使用ください。

1 パッドにR電極コードの細い先端を差し込みます。



金属部分が見えなくなるまで
しっかりと差し込んでください。

2 本体の出力口にR電極コードを差し込みます。



- R電極コードは黒と灰の2色ありますが、出力口(CH1)、(CH2)のどちらに接続してもかまいません。
- 片方の出力口のみ接続でも使用可能です。
- 片方のみ使用する場合は、もう片方の(使用しない側の)R電極コードを外した上で使用してください。
- R電極コードは奥までしっかりと差し込んでください。

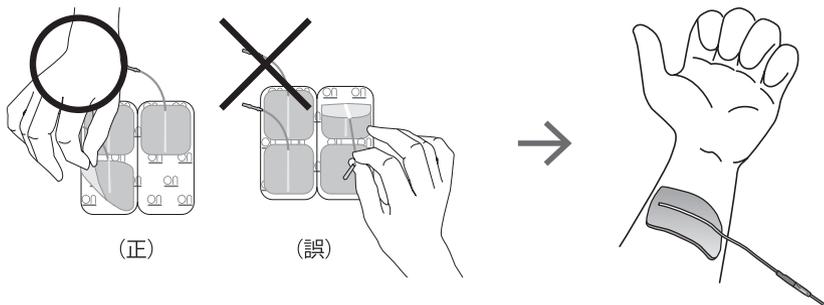
使用前の準備

3 貼り付ける部分の汗をタオルなどで拭き取ります。

汗などで肌が汚れていると、パッドが貼り付きにくくなります。

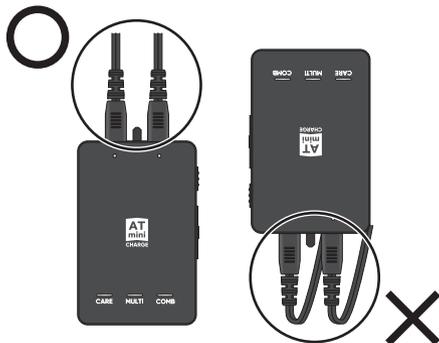
4 パッドを透明フィルムから剥がし、粘着面を肌に密着させて貼り付けます。

※パッドを剥がすときは、パッドの端を摘んでゆっくり持ち上げてください。コードを引っ張って剥がしたりしないでください。



ポケットなどに入れる場合

本体の出力口を上に向け、R電極コードが折り曲がらないようにしてください。断線を引き起こす原因となります。



⚠ 警告 パッドについて

- ① 傷のある皮膚には使用しないでください。
- ② 粘着力が弱くなったパッドは、皮膚との接触状態により局所に電流が集中する可能性があり、火傷・炎症の原因となるので、絶対に使用しないでください。
- ③ 皮膚が荒れたり、火傷・炎症などを起こした際には速やかに使用を中止してください。
- ④ 皮膚にローション、オイルなど化粧品が残っていると、うまく付きません。石鹸と湯水で皮膚を洗って完全に乾かしてから使用してください。
- ⑤ 運動・温熱（ホットパックなど）により発汗し皮膚表面が濡れている場合は、汗を乾いたタオルなどで拭き取ってからパッドを装着してください。パッドの上からホットパックなどで加温することは局所に熱が集中し火傷・炎症の可能性ありますので絶対におやめください。
- ⑥ R 電極コードの接続ピン部分が汚れていないか必ず使用前に確認してください。汚れている場合は、ぬるま湯、アルコールで湿らせた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。汚れたままで使用しますと、接触不良による電流の急激な変化で、火傷・炎症のおそれがあります。また、接続部が緩くなったパッドも接触不良を起こす可能性がありますので、新しいものに交換してください。
- ⑦ コードの先端に電極ケーブルの金属部分が見えなくなるようしっかりと挿入してください。
- ⑧ 透明フィルムや皮膚から剥がすときは、その端を摘んでからゆっくりと持ち上げてください。絶対にコードを引っ張らないでください。
- ⑨ 貼り付ける際には必ず皮膚に密着させてください。隙間があると刺激が強くなり痛みを感じ、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こすおそれがあります。
- ⑩ 皮膚から剥がすときは必ず本体の電源を切ってください。
- ⑪ 使用後は元の透明フィルムに戻し袋に入れ、室温で保存してください。
- ⑫ パッドの袋に使用期限が表示してあります。期限切れのものは使用しないでください。
- ⑬ パッドは消耗品です。粘着力が低下しましたら交換してください。
- ⑭ 伝染性疾患の患者は機器を介して他の人に感染する可能性があるので注意してください。
- ⑮ 湿布や絆創膏などの粘着物によりかぶれやすい方は注意してご使用ください。かぶれたり、赤くなったりすることがあります。
- ⑯ 使用した際に、発疹・発赤・かゆみなどが現れたときは直ちに使用を中止し、販売元にご相談ください。
- ⑰ 使用する際は、金属物（ネックレス、ベルト、時計など）と重なったり、触れたりしないよう注意して貼ってください。
- ⑱ 使用中のパッドを体の下に敷くなど、過度な力をかけますと、電流が一部分に集中し火傷・炎症の原因となりますので、絶対におやめください。
- ⑲ 使用期限の切れたものや、粘着力が低下したパッドをそのまま使用したり、テープ・バンド・下着などで固定して使用すると、適切な効果が得られないばかりでなく、急激に強い刺激がかかったり、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こすおそれがありますので絶対にしないでください。
- ⑳ 安全に製品をご使用いただくために、弊社で品質管理を実施しております純正のイトーオリジナルパッドをご使用ください。模倣品の使用が原因で発生した火傷事故・故障・その他の不具合などにつきましては、一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

イトーオリジナルパッドの模倣品に対するご注意

安全に製品をご使用いただくために、弊社で品質管理を実施しております純正のイトーオリジナルパッドをご使用くださいますようお願い申し上げます。弊社では模倣品が原因で発生した火傷事故・故障・その他の不具合などにつきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。本件については〈お客様センター〉までお問い合わせください。

〈お客様センター〉

TEL : 048-254-1019

受付：平日午前 10 時～午後 5 時 30 分
(土・日・祝日休み)

※担当者の不在などで、当日のご対応がでない場合もございます。
ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

使用前の準備

R電極コードをまとめる

コードバンドを使うと、R電極コードをすっきりまとめることができ、持ち運びにも便利です。

※コードバンドはR電極コードに取り付けられています。

1 R電極コードをまとめ、コードバンドを巻き付けます。



※コードを強く引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。断線の原因となります。

2 コードバンドを固定します。

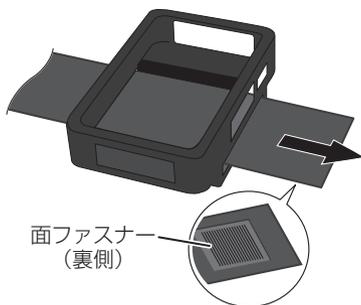


本体を手首や足首に固定する

別売オプション品のCHARGEケースとCHARGEバンドを使うと、本体を手首や足首などに固定できるので、フィールドや移動中など様々なシーンで本器を活用できます。

1 CHARGEバンドをCHARGEケースの穴に通します。

面ファスナーがある面を裏側にして、CHARGEバンドを通します。



2 本体をCHARGEケースにはめ込みます。



※本体がしっかりCHARGEケースに収まっていることを確認してください。

3 手首や足首に装着します。

CHARGEバンドを巻いて、面ファスナーでしっかり固定します。



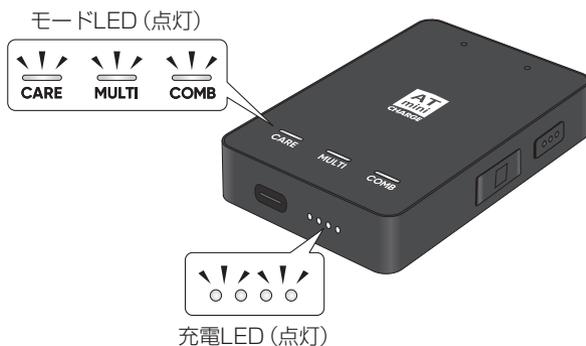
操作方法

1 モードスイッチを長押し（約2秒）して、電源を入れます。

- 電源が入らない場合は、キーロックの状態を確認してください。キーロック中は電源が入りません。
（→ P.26 「キーロック機能」）
- 電源を切るには、モードスイッチを長押しします。



- 電源が入ると、モードLEDが点灯し、スタンバイ状態となります。また、充電LEDが電池残量に応じて点灯します。

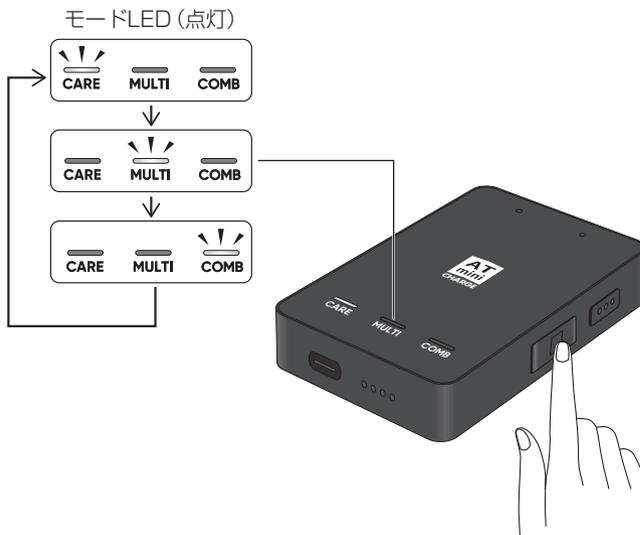


電池残量

充電LED表示	電池残量
○ ○ ○ ○	100 ~ 75%
○ ○ ○ ●	75 ~ 55%
○ ○ ● ●	55 ~ 35%
○ ● ● ●	35%未満

2 モードスイッチを押して、モードを選択します。

モードスイッチを押すごとに、CARE → MULTI → COMB → CARE…の順でモードが切り替わり、選択されているモードのモードLEDが点灯します。



モードの種類

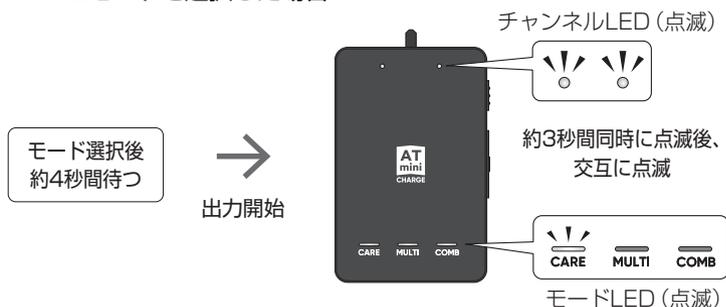
モード	説明	出力時間
CARE	お休みの時や移動中など日頃のコンディショニング・ケアにおすすめのモードです。	12時間
MULTI	短時間でのリフレッシュに最適なモードです。アクティブだった身体をリセットでき、ストレッチとの併用もおすすめです。	3時間
COMB	短時間でのリフレッシュとケアのどちらにも適したモードです。パフォーマンスを発揮したい日の前日にもおすすめです。	12時間

操作方法

3 出力を開始します。

- モードを選択したまま約4秒間待つと、出力が開始されます。
- 出力が始まると、チャンネルLEDと選択したモードのモードLEDが約3秒間同時に点滅した後、交互に点滅します。

例) CAREモードを選択した場合



- 出力時間はモードによって異なります。
 - 出力中にモードを変更するには、モードスイッチを押します。
- ※本器をポケットやカバンなどに入れると、誤ってスイッチが押され、誤作動の原因となります。出力中に操作しない場合は、キーロック機能を使用してください。
(⇒ P.26 「キーロック機能」)
- ※パッドを身体に装着していない場合などは、出力が開始されません。
(⇒ P.27 「パッド検出・断線エラー (チェック機能)」)
- ※はじめてお使いになる場合は、パッドを貼った部分の様子を見ながら使用してください。また、はじめて長時間使用する場合は、あらかじめ短い時間で使用し、皮膚に異常が無いことを確認してください。

微弱な電流を使用しているため、体感はほとんどありません。

4 出力を終了します。

出力時間が経過すると、自動的に出力が停止し、電源がOFFになります。

途中で出力を停止するには

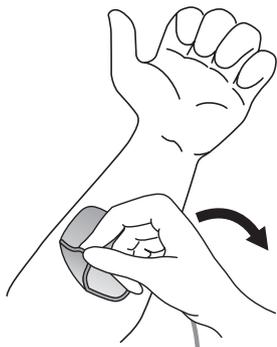
出力中にモードスイッチを長押し(約2秒)すると、電源がOFFになります。



※キーロック中は操作できません。キーロックを解除してから操作してください。
(→ P.26 「キーロック機能」)

使い終わった後は

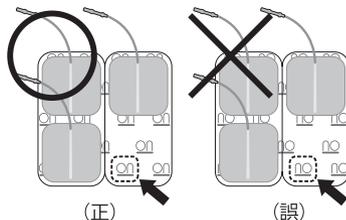
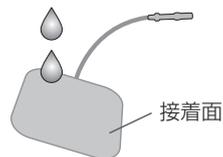
1 パッドを剥がします。



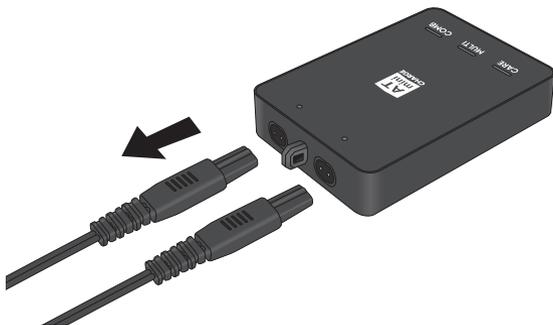
パッドの端を摘んでゆっくり持ち上げてください。
電極コード部を持って剥がすようなことはしないでください。

パッドの保管について

- パッドは、乾燥してくると粘着力が低下します。その場合は、使用後に汚れや脂を取り除き、1～2滴の水をつけておくと少し粘着力が回復します。
- パッドを保管する際には、透明フィルムの「on」と読める面に貼ってください。「no」と読める面に貼ると剥がれにくく、パッドの寿命を縮めます。
- パッドの使用後は、元の透明フィルムに戻し、袋に入れ、室温で保存してください。
- パッドの袋に使用期限が表示してあります。期限切れのパッドは使用しないでください。
- パッドは消耗品です。粘着力が低下したら交換してください。



2 R電極コードを本体の出力口から抜きます。



本体・付属品などは、次回の使用に支障のないように清潔にし、湿気の少ない所に整理・保管してください。

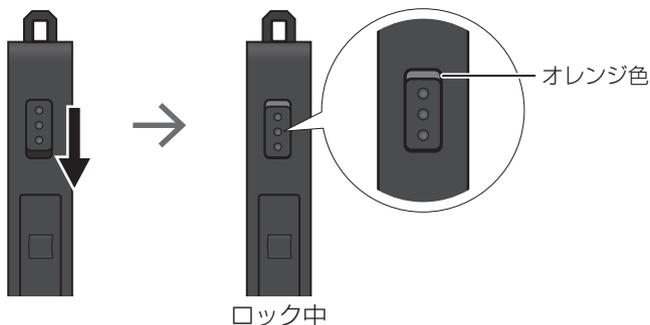
その他の機能

キーロック機能

誤ってスイッチが押されて動作するのを防ぎます。

キーロックスイッチを矢印の方向にスライドすると、スイッチ操作が働かなくなります。

逆の方向にスライドするとロックを解除できます。



オートパワーオフ機能

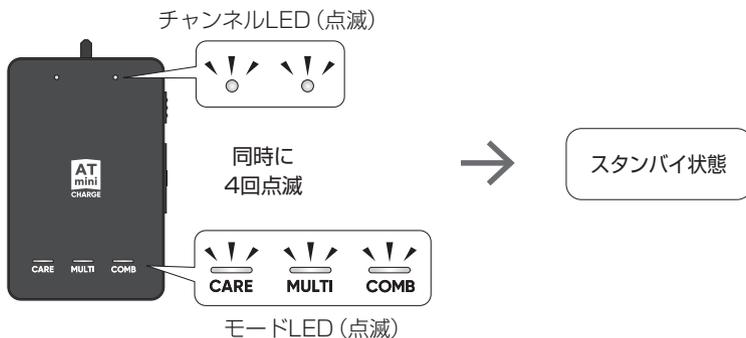
充電池の消耗を防ぐため、出力していない状態で約3分間操作しないと、自動的に電源がOFFになります。

エラーについて

パッド検出・断線エラー(チェック機能)

出力開始時に、CH1とCH2の両方に以下の状態を検出すると、チャンネルLEDとモードLEDが同時に4回点滅します。その後、出力開始を中止してスタンバイ状態に戻ります。

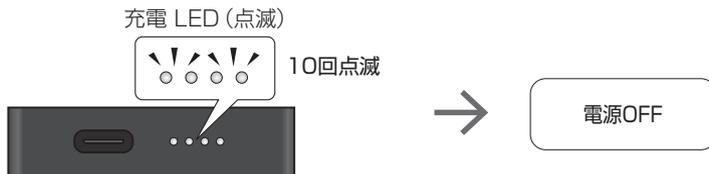
- 本体にR電極コードを接続していない
- パッドを身体に装着していない
- R電極コードが断線している



R電極コードが正しく接続されているか、パッドが肌に密着しているか確認してから、再度試してください。

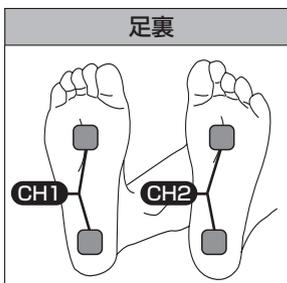
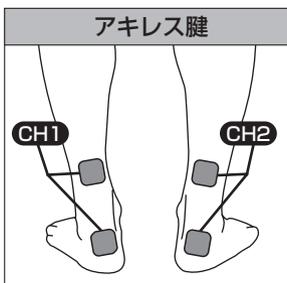
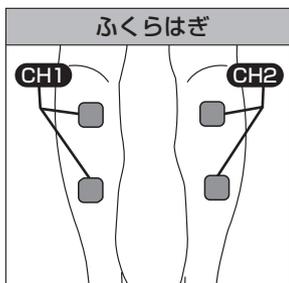
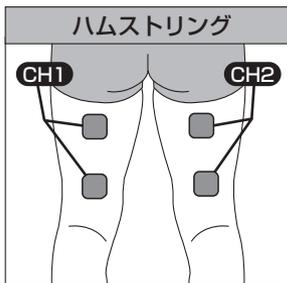
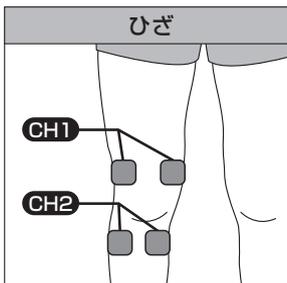
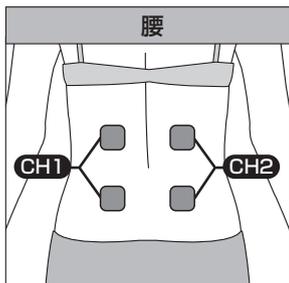
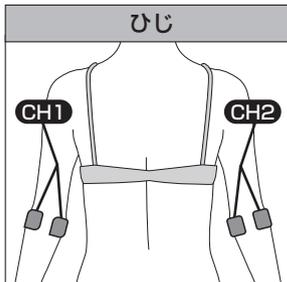
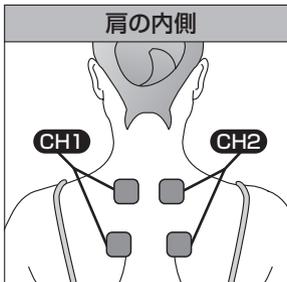
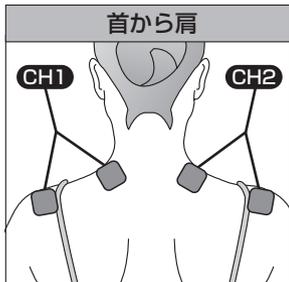
バッテリー高温エラー

内蔵充電池が高温になると、充電LEDが10回点滅した後、電源がOFFになります。



しばらく待ってから再度、操作をお試ください。それでも解消しない場合は、故障の可能性がります。お求めの販売店または発売元にご連絡ください。

パッドの貼り付け位置例



- 気になる部位を挟むようにしてパッドを貼ってください。
- パッド同士が重ならないように貼ってください。

Q&A・故障かな?と思ったら

Q 電源が入らない

- A** リチウムイオン充電電池が十分に充電されているか(➡ P.20「電池残量」)、キーロックされていないかご確認ください。(➡ P.26「キーロック機能」)
※確認後も電源が入らない場合は故障の可能性があります。その際は、お求めの販売店または発売元にご連絡ください。

Q 充電 LED の左端が 10 回点滅したあと、電源が切れる

- A** 電池残量がなくなりました。付属の充電コードで充電してください。(➡ P.14「充電する」)
※確認後も電源が入らない場合は故障の可能性があります。その際は、お求めの販売店または発売元にご連絡ください。

Q 使用中に電源が切れる

- A** 誤ってモードスイッチが押されて、電源が切れた可能性があります。出力中に操作しない場合は、キーロック機能を使用してください。(➡ P.26「キーロック機能」)

Q モード LED とチャンネル LED が同時に 4 回点滅して、出力が開始されない

- A** パッド検出エラーです。パッドを使用したい身体の部位にしっかりと貼り付けて再度お試しください。(➡ P.27「パッド検出・断線エラー(チェック機能)」)

Q 充電できない

- A** USB PD (Power Delivery) 規格では充電できません。付属の充電コードで充電してください。(➡ P.14「充電する」)

Q パッドがすぐに剥がれる

- A** パッドは、乾燥してくると粘着力が低下します。ご使用後、水を1~2滴つけて保管すると回復することがあります。なお、パッドは消耗品です。粘着力が低下しましたら交換してください。

Q 体感(刺激)を感じない

- A** 微弱な電流を使用しているため、体感(刺激)はほとんどありません。

発売元



伊藤超短波株式会社

〒332-0017 埼玉県川口市栄町3-1-8
TEL.048 (254) 1019 (お客様センター)

<https://www.itolator.co.jp/>



E0a231423-2402 B2403DL

無断転載禁止